

主要地域生協の11月度供給高（売上高）速報

～総供給高は3カ月連続で前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋 敏夫）は、全国66主要地域生協の2023年11月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協2023年11月度供給高・前年比（対象生協数66）

11月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	250,156	101.1	
① 店舗	80,505	103.9	32.2%
② 宅配	164,443	100.3	65.7%
宅配のうち個配	124,990	101.4	50.0%
③ その他供給高	5,207	87.2	2.1%

2023年度 前年比推移 (%)	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	累計
総供給高 ①+②+③	98.4	100.8	102.0	101.2	99.1	101.1	101.6	100.6
① 店舗	102.2	102.4	102.9	104.3	103.6	102.3	104.0	103.1
② 宅配	96.8	100.3	101.9	99.9	97.1	101.1	101.1	99.7
宅配のうち個配	97.9	100.9	103.1	101.1	98.1	102.1	101.9	100.7
③ その他供給高	88.2	92.2	92.7	94.1	85.8	85.8	85.3	89.0

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○11月度の総供給高は、前年比101.1%で3カ月連続の前年超えとなりました。

○店舗は、前年比103.9%で前年超えとなりました。物価上昇に加えて、利用人数が堅調なことが影響しました。全ての部門で前年超えとなっており、なかでも昨年は不調だった米が回復傾向にあります。

○宅配は、前年比100.3%で前年超えでした。利用人数は前年を下回っているものの、物価上昇によって客単価が上昇していることが影響しました。農産物は、市場価に比べて価格に優位性が出ていることから引き続き好調です。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106